

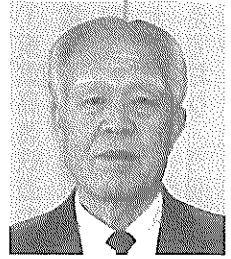
加入自治会数 240 自治会
 加入世帯数 49,854 世帯
 (平成28年2月1日現在)
 発行元 八千代市自治会連合会
 代表者 佐藤元治
 編集 八千代市自治会連合会
 編集委員会

平成28年3月

第32号

自治連だより

会長あいさつ



八千代市自治会連合会 会長 佐藤 元治

自治会連合会(自治連)会員の皆様には平素より自治会活動及び連合会の活動に対しご理解とご協力を頂きまして誠に有難うございます。

毎年度2回発行している「自治連だより」

ですが、今号は市内7地区及び自治連の役員で実施された市政懇談会の概要を中心に、防犯組合連合会(防犯連)と合同で実施された交通安全体験会、近隣七市代表者会議等を掲載いたしました。

市政懇談会は、各地区での問題点や要望事項等を精査して行政に提出し、回答を頂いておりますので、会員皆様にはより多くの関心を示して頂き、住みよい街づくりに役立てて頂きたいと考えております。

また、近年、道路交通法の改正により自転車運転によるマナー違反、事故の発生がクローズアップされており、そういった背景に鑑み昨年11月に、防犯連と合同で交通安全体験会を実施いたしました。

地区の安心・安全な街づくりには、各自治会で防災会、防犯パトロール会などを活発化し、「自分達の街は自分達で守る」という考え方の啓発もお願いしたいと思っております。

今後も自治会連合会の活動に対し、ご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

近隣七市会議

松戸、浦安、市川、船橋、鎌ヶ谷、習志野、八千代の七市による住民自治組織代表者会議が平成28年2月12日に習志野市役所にて開催されました。この会議は、

七市が持ち回りで幹事市となり、毎年2月頃に開催しています。

今回のテーマは「町会役員の担い手について」ということで、自分達の住民自治組織での現状、取り組みについて、各住民自治組織の代

表から10分程度発表があり、その後に質問及び意見交換が行われました。各市の住民自治組織からも同じ様な意見が出ているなかで、習志野市の「まちづくり会議」という活動が関心を集めました。この会議は、小学



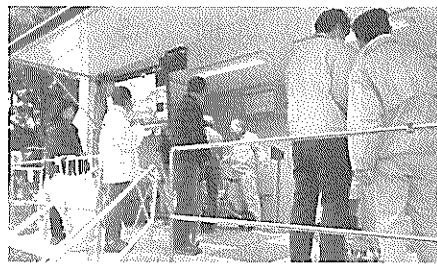
校区を基本に16の地域で、町会、自治会をはじめ地域に関わる様々な人と、行政の地域担当職員で構成されており、地域の問題を解決するために皆で考え、相互理解を深めることを目的にしているとのことでした。

なお、今回の会議(平成29年2月頃開催予定)は、八千代市が幹事市となって開催することになります。その節は、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

交通安全体験会

今年度は防犯連が中心となり、平成27年11月25日(水)に「交通安全体験会」を八千代市市民会館にて開催いたしました。

当日は生憎の雨模様となつてしまいま



したが、多くの皆様に参加頂きました。

まず初めに、後藤防犯連会長より挨拶があり、その後八千代警察署生活安全課及び交通課の方による講演がありました。

続いて、八千代マジックの皆さんによるマジックショー、八千代舞踊連盟の皆さんによる踊りが披露されました。

同時に外では千葉県トラック協会が保有している交通安全適性診断車(写真)に来てもらって、種々な交通安全の適性診断を行って頂きました。

又、2階の会議室では交通安全のDVDが上映され、交通事故の恐ろしさを実感して頂きました。

最後に、八千代市消防音楽隊による演奏が披露され、懐かし

く、親しみ深い曲目を聞かせて頂きました。

演奏終了後に、抽選会を行い佐藤自治連会長による閉会の挨拶にて交通安全体験会を終了しました。

なお、当日の体験会の模様をJ・C・O M放送で放映されました事も紹介させて頂きます。

各地区だより

各地区で市政懇談会が行われました。

大和田地区

平成27年11月21日(土)
大和田新田下区公会堂

大和田地区は、次の項目を重点要望事項として市側と懇談しました。

要望① 数年来の継続要望。ゆりのき台「サポートセンター」施設を活用した「大和田地区コミュニティセンター」の設置について

回答 コミュニティセンターの設置について市は現在、公共施設の再編成に向けた検討を行っており、必要な公共サービスを提供する観点から、各地域

の実情に応じた地域コミュニティセンターの在り方について考えております。

要望の趣旨は、現在の「サポートセンター」を農作業研修センターに移し、その後コミュニティセンターを設置したいとのことですが、同研修センターは売却の方針で協議しているところですので。

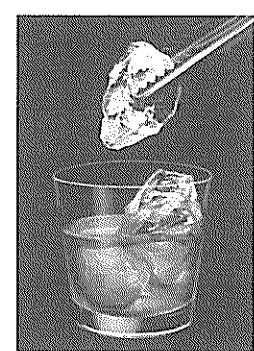
要望② 中央図書館の閉館時間延長について

回答 中央図書館の閉館時間は、当初



5/15 28年度自治会連合会総会のお知らせ

平成28年度の自治会連合会及び防犯組合連合会の総会は5月15日(日)に八千代市役所内の会議室で行う予定です。



八千代で生まれた世界の氷 コクボの

ロックアイス



小久保製氷冷蔵株式会社

本社 千葉県八千代市村上1739-4 ☎047(484)1169(代表)

ロックアイスは小久保製氷冷蔵(株)の登録商標です。

回答 中央図書館の駐車場は、県管轄の八千代広域公園内に設置され、県が管理運営し、料金も県が決めております。

そのため、市は、同広域公園を市が管理する案と市が駐車料金を一部負担して利用者の負担軽減を図る案の二案について県と協議しました。

しかし、市が管理する場合、県の条例改正や協定の締結に時間がかかることや、駐車場以外の園内管理に費用がかかることなどから、当面は、市が駐車料金の一部を負担する方向で準備を進めております。

要望④ カラス対策として八千代市の緑色の指定ごみ袋を黄色に変更する案について

回答 ごみ袋を黄色にした場合のカラス対策として、紫外線をカットする特殊な顔料を加工した袋にすると、袋の中身が見えにくいことやカラスの餌となる「生ごみ」の識別がしにくいなどの点で効果的だと言われております。

現に、東京・杉並

区や鳥取・米子市での実験結果では、被害防止に一定の効果を確認されたとのことです。ただし、問題は通常のごみ袋に比べて袋の値段が倍以上になることで、家計の負担が大きくなることを考えると、実施は難しい状況です。

現時点ではカラス除けネット(5mm以内の網目)やボックスの設置が一般的です。また、家庭での対策としては、生ごみが見えないように新聞紙等で包んでごみ袋に入れることや生ごみの水切りを十分に行い、匂いが出ないようにする対策が効果的と考えております。

②市役所の市民対応する窓口の一本化を要望

回答 窓口サービス向上に向けて庁舎レイアウト等を考慮して、本市において実施できる窓口サービスの検討を行っております。

③市施設(中央図書館、市民会館、野球場脇)の駐車場料金の無料化を要望

回答 中央図書館の駐車場は県が整備・管理運営を行っており、駐車料金も県が設定しております。

市民会館、野球場脇の駐車場料金は、市の負担する事やその他の手法も含めてより良い手法を見定めたいと考えています。(大和田地区・八千代台地区の回答も参照)

ざるを得ないのが実情です。

窓口にサービス向上に向けて庁舎レイアウト等を考慮して、本市において実施できる窓口サービスの検討を行っております。

市道の舗装補修については、市内一円において劣化の著しい箇所から計画的に補修してまいります。

市道の舗装補修については、市内一円において劣化の著しい箇所から計画的に補修してまいります。

市道の舗装補修については、市内一円において劣化の著しい箇所から計画的に補修してまいります。

市道の舗装補修については、市内一円において劣化の著しい箇所から計画的に補修してまいります。

市道の舗装補修については、市内一円において劣化の著しい箇所から計画的に補修してまいります。



双方での協議が固まり次第対応を検討しますとの事です。

②緑が丘駅北口・南口の市道・建造物の補修を要望

回答 計画的な補修を考えています。

③高津団地内市道のガードレールの設置・撤去を要望

回答 設置は今後検討します。撤去は安全面からも難しい。

④東洋バス発着所付近交差点の道路補修・路面上の規制表示の補修を要望

が出る事や隣接宅地の出入り口等があり難しいです。

高速下の交差点の改善を要望

道路の整備

道路の整備

道路の整備

道路の整備

道路の整備

人の往来が多く多数の人が集まり犯罪が多く発生している地域の道路にカメラを増設して行きたいと考えています。

自治会で設置したカメラの維持管理の補助については考えていません。

以前から出ている問題の経過報告ですが、紙面の都合に依り省略します。

農免道路の麦丸、スポーツ広場間の整備(側溝の蓋取り付け、防犯灯の設置並びに樹木枝等の伐採について)

側溝等の蓋取り付けは、全部はできないが一部は蓋をするが徐々に実施する。

防犯灯については年度内(28年3月)に麦丸地区を中心に6灯設置する。

樹木枝については、地権者の管理が原則であるため、通行の妨げになるような場合は、地権者の

協力を得ながら管理する。

仲木戸交差点の改善、下水道整備、防犯カメラの設置について

現在、西八千代地区の開発計画に基づいて、交差点の整備が予定されている。

懇談会以後、都市整備課・URの職員3月までに完成するという事で、仲木戸地区からの出入り口を含んだ改善計画が示されました。

防犯カメラの設置については、20台、県の補助を受け、犯罪が多く発生している場所を重点に八千代台、勝田台を中心に取り付けたが、当該箇所への防犯カメラの設置については、検討していく。

下水道整備については、吉橋工業団地を中心に26年度より工事に着手している。今後、要望箇所(吉橋1858番地先)についても、計画的に進めていく。

睦小学校正門前の道路拡張等の改善計画について

張については、地権者の同意が必要であり、要望されている道路拡張については、当面の対応策として通学時間帯の一時通行止め、更には一方通行の迂回路等検討したが、後日、八千代警察署と協議した結果、迂回する道路の幅員が狭く、通行止めも困難とのことだった。

県道61号線の島田台中心部より、杏林堂医院までの道路拡張などの改善について(道路幅は測量済みとなっている)

道路沿いの関係者宅に改善要請を行う。その後、通行の妨げになっていく樹木枝等の伐採を行ったが、解決に至っていない。

毎年要望している国道16号線島田台交差点による交通渋滞の解消について

千葉県の事業なので千葉県土木事務所が事業を進めている。用地取得のため、地権者に協力を求めているが中々進展しないとのこと。今後も改善に取り組んでまいります。

睦地区集会所

睦地区集会所

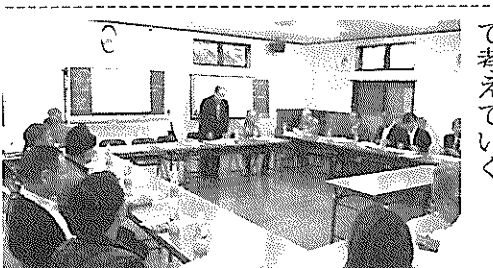
(コミュニティセンター)の建設について

コミュニティセンター設置については、「八千代市地域コミュニティ推進計画」において、市内の7つの地域コミュニティの核として、災害時には防災活動の拠点となるようなコミュニティセンターを創設することとなっている。

睦地区は、地域住民が利用できる施設の整備が遅れていることから、地域コミュニティセンターを整備する際には優先的に整備していきたい。

現在市では、公共施設の再編に向けた取り組みを検討しているところであり、その結果を踏まえ地域コミュニティセンターのあり方について考えていく。

睦地区集会所



阿蘇地区

平成27年11月3日(火)
米本南自治会ホール

1. 阿蘇 米本地域
における小・中学校
適正配置検討の現状
と今後について

回答 平成26年度より教育委員会が主体となり、地域の小学校長やPTA、地区青少年協、社会福祉協議会等の団体、各小中学校保護者、地域住民を対象として学校適正配置に関する説明会を16回実施してきました。その説明会の意見等は、その都度学校適正配置検討委員会に報告してきました。

また、説明会においても小規模校のメリット、デメリット等について丁寧に説明してきました。そのなかで想定される課題等については、学校適正配置検討委員会が慎重に検討を重ねて参りました。今後のグローバル化する社会に生きていく子ども達の未来を見据えた時、小学校の時期からコミュニケーション能力を育成するための教育環境づくりを進めていくことは、極めて重要なことであると考えております。

今後、米本地域や保護者の意見を聞きながら進めて参りたいと考えております。また、教育委員の欠員状態については行政と議会の見解不一致により選任ができていない旨の経緯が説明された。

適切な管理者等へ対応の依頼を考えております。

4. 米本1650番地地先歩道の舗装について

回答 現段階では、財政上困難であるが、今後検討して参ります。

5. 防犯カメラ設置について(防犯、徘徊対応策)

回答 県の補助金制度を活用し、財源確保をした後、人の往来が多く不特定多数の人々が集まり、犯罪が多く発生している地域の道路等に防犯カメラを設置していきたいと考えております。

回答 工事内容につきましては歩行者の安全を優先する内容で、車道のゼブラゾーンまで歩道を拡張し横断歩道の距離を短くすること、車道のカラー舗装及び減速を促す路面標示を実施することです。国、県から情報が入った際には、お知らせできればとお知らせしております。

3. 地域周辺道路(米本2075番地地先)道路に沿う竹藪の対応について

回答 通行障害を確保出来た場合には、

適切な管理者等へ対応の依頼を考えております。

①台町管内の公園で樹木の垣根の高さについて見直しを良くしてほしい

回答 垣根等の低木については、年1回6月頃に刈り込みを行っている。

②下市場・栄町グーディッシュ内の公園内の樹木剪定をお願いしたい。無理ならば、各自治会でも伐採することを許可してほしい

回答 民地への越境等、管理上支障があるものについては適宜剪定を行っていい。自治会等で剪定等を行っていただければ、公園緑地課の場合は公園緑地課まで連絡いただければ、現地立会い等を行ってうえで対応を協議したい。

2. 不法投棄の対策について

回答 私有地に捨てられた不法投棄物の処分を自治体が行うことは難しい。なお、不法投棄物があると通報を受けた場合の調査及び調査で行為者が判明した際の行為者への指導は市が行い、悪質な行為については警察に通報します。

また、不法投棄が繰り返される場所などには、不法投棄防止看板を設置していい。

3. 防災計画について

回答 八千代市に最も大きな被害が予測される「東京湾北部地震」を計画の対象としている。

風水害は、最近の水害で最も被害が大きかった平成25年の台風26号で、この時の被害状況を参考に、現在、対策を講じている。

②飲料水の供給体制について

回答 水道管の断水などにより、給水できない場合は、中学校を中心に給水拠点を設け、災害用井戸、又は給水タンク車にて応急給水を行う。

なお、給水時には、配布用容器に限りがあるため、容器を持つてほしい。

③災害時協力井戸が電源確保不可能で即戦力にならない事について

回答 災害用井戸や給水車の対応を図り、それら給水体制を補うもの一つとして、通行をお願いいたします。

また、八千代警察署によると、下り坂の途中で、坂上の横断歩道のある交差点からの距離も短いため、横断歩道設置は難しいとのこと。

6. 中央図書館について

回答 市長名で平成27年2月に東洋バスに対して路線の増便及び勝田台駅や八千代線が丘駅からの路線を新設して欲しい旨を、また市内に路線バスを運行しているバス4社に対して新設バス路線として運行して欲しい旨を、要望したが、経済性等の観点から新規の路線設置は難しい。

②駐車料金を現状より安くする方法

回答 現在、県立八千代広域公園駐車場の場料金の利用者負担軽減に向け県と協議を重ねております。市が県立八千代広域公園の園地全ての管理を行う方法と、市が利用者の駐車場料金の一部を負担する方法の2案が考えられる。

7. 市長対話の開催

回答 市長対話・市要望

回答 市長対話・市要望

費用及び関係地権者の協力が必要なことから、現段階では困難であると考えている。

2. 平成27年6月に道路交通法が改正された。自転車運転者に対する罰則規定を含む講習制度が設けられた。現在は八千代警察署・交通課が市民会館前を中心に街頭指導を行っているが、取締りはまだ行っていない。また警察では「交番だより」で、交通安全のルールなどの周知を行っているほか、高校と連携したり、市の主催で、幼児、小



八千代台地区

平成27年10月11日(日)
八千代台自治会館

出席：自治会側は自治会長16名、一般市民25名。市側は市長と市の幹部職員6名。

冒頭山崎会長(東町会)から八千代台再開発について、少子高齢化の時代に合ったコンパクトシティを目指したい、など挨拶があった。以下要望事項と市の回答

1. 道路行政が悪

い。歩行者、自転車の通行の安全を図るよう整備してほしい。

回答 道路の拡幅や歩道整備については、用地買収が必要であり、多大な整備

費用及び関係地権者の協力が必要なことから、現段階では困難であると考えている。



費用及び関係地権者の協力が必要なことから、現段階では困難であると考えている。

回答 自転車の交通違反による事故の多発により、悪質・危険な自転車運転者に対する罰則規定を含む講習制度が設けられた。現在は八千代警察署・交通課が市民会館前を中心に街頭指導を行っているが、取締りはまだ行っていない。また警察では「交番だより」で、交通安全のルールなどの周知を行っているほか、高校と連携したり、市の主催で、幼児、小

中学生及び保護者、高齢者を対象とした交通安全教室を開催しており、平成26年度は197回で、延べ1万9千人以上が受講した。今後も交通安全の啓発活動を実施していきたい。

3. 中央図書館の利用者の駐車料金を無料にしてほしい。

回答 八千代市立中央図書館に隣接する駐車場の料金は千葉県が設定しているが、市として本年7月と8月に、駐車料金の一部無料化に向け県と協議した。その内容は、市が中央図書館を含む県立八千代広域公園の園地全てを管理する場合は、市独自の料金設定が可能であるが、時間を要するほか駐車場以外の園地管理の費用が必要となる。市が園地管理を行わない場合、駐車料金の一部を市が負担できる。二つの場合を比較検証し、よい手法を見定めた。

回答 市民会館付近や中央図書館前までは、八千代台駅西口から路線バスによるアクセスが可能であるため、新たにコミュニティバス等を運行する予定はない。各施設へは既存の公共交通機関の利用をお願いしたい。

5. 八千代台地区の市民の森(八千代台南市民の森、八千代台北市民の森、八千代台東こどもの森、八千代台北こどもの森)等を将来に渡って残るよう都市計画決定してほしい。

都市計画決定を行うことは現時点では考えていない。ご理解願いたい。

勝田台地区
平成27年10月25日(日)
勝田台会館

1. 都市計画道路 3・4・12号線(霊園道路) 開通後の交通対策。
①霊園道路より生活道路(バス運行外周道路)へ大型車の進入禁止。
回答 外周道路はバスも運行、歩道も整理、道幅も確保、生活道路というより区画道路の役割が大きいく、現状は難しい。
②勝田台入口・16号線入口の渋滞対策(例としてスクールバスを北口駅前広場に移動の要望は、北口も路線バス、企業や病院等、家用車の送迎で混雑して、現状は難しい。
国道16号線との交差点の信号機の時間調整は、警察側から困難の結論。勝田台方面から国道16号線の2車線化は財政的に困難である。

2. 生活環境の改善を要望
①県立八千代高校よりの雨水排水方法の改善(26年度排水改善処理したが、未実施3分の2は改善ならず。一部住宅に雨水溢れる)

回答 学校用地の雨水排水処理に問題があり、道路冠水の原因となっている場合、学校側と改善策を協議することを考えている。
3. 総合的な安全対策の実施を要望
①勝田台南部新造成地、みはる野団地方から勝田台駅に向かう乗用車に対し注意標識の設置をさらに増やし生活道路は「速度抑制策」にて30キロに抑える策と、霊園道路の利用を高め生活道路の通行量を減らす抜本対策を要望。
回答 速度に対する看板は設置しておりませんが、引き続き設置可能な箇所を見て設置する。
ゾーン30は警察に伝え規制区域として可能か否かを確認させてもらいたいと考えている。
②85号線の30キロ速度規制(標識設置)

要望
回答 八千代警察署の見解は、狭くスプードルが出せる道路ではないと判断し、規制は困難であるとの見解であった。
③水道道路の(3号線)26年度にて車道の全面改修いただいた。千葉側の側溝と蓋、一部電柱の移設をお願いします。

回答 歩道部の補修計画予定は考えていないが、劣化の著しい必要な箇所は部分補修により、順次対応していきたいと考えている。
④勝田台公民館から勝田にぬける道路の整備(拡張、歩道、側溝) 児童の通学路、通行量が多く危険。
回答 用地取得に多大な費用がかかり地権者の協力が必要なため、早期の対応は困難と考える。
⑤勝田地区のメイン道路の拡幅工事の継続
回答 勝田1号線は道路排水施設等も整備を要する為、今後調査、測量をし、整備する。

回答 勝田台駅南口のバリアフリー化については、京成電鉄に継続して設置要望しているが、具体的な計画がない状況。車椅子等の対応の利用を考え、エレベーターの設置を要望すると、地上階に店舗等があり条件的にも難しいが、今後も京成電鉄と協議を続けるとともに、市としても手法について検討を考える。

平成28年1月22日(日) 福祉センター
自治会連合会役員会 市政懇談会
平成27年度市政懇談会の最後を締めくくる自治会連合会役員による市政懇談会を1月22日に行いました。
今年のテーマは、従来の内容とは異なる



り各地区の市政懇談会に対する行政側の対応等についての見解を求めました。
1. 副市長の不在及び教育委員の欠員状態について
内容 市長から選任にあたり行政と議会との見解の不一致により承認されていない状況についての経緯の説明を受けました。但し私たち市民も、各自自治会も、決して無関心ではなく早く在るべき姿にして欲しいと願っています。自治会連合会としても出来る限り早期に市行政組織の在るべき姿にして頂くことを切に期待している旨を伝えました。

2. 各地区要望事項に対する行政の回答について
内容 現回答に際しては、関係他部門との調整、他庁との調整等を行い従来以上にきめ細かい真摯な回答をして頂きたい旨の要望。
回答については、7地区での具体的なテーマについて検証を行いました。

30分で行っているが質疑の時間が少ないので2時間にして頂きたい旨の要望。
回答については、年末に市長選挙、市議会議員選挙等がある年を除いて2時間の設定が可能とのことでした。

3. 市政懇談会の時間設定について
内容 現在は1時間
今年度のテーマは、従来の内容とは異なる



編集後記

情が関わってくるものだったり、他の部署や機関との調整が必要な内容もあったせいか、明確な回答を得られない事案もありました。
なお、紙面の都合上、各地区の内容を全部記載することができませんでしたが、詳細な内容につきましては、各自自治会長に問合せいただきました。ありがとうございます。
自治連だよりの編集にあたり私達は読み易い紙面にしたいと思つて作業をしています。紙面のカラー化も考えましたが費用の点でとん挫です。
そこで字数を減らして文字を大きくしました。これからも読み易い紙面への努力を続けます。
末筆になります。今年度も小久保製氷冷蔵株式会社様を始めとして、多くの企業様に広告の掲載をご協力いただき、無事に自治連だよりを発行することができました。この場をお借りいたしました。誠にありがとうございました。誠にありがとうございました。